

## 目標達成計画

事業所名: グループホームまどか

作成日: 平成 25年 4月 9日

## 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	18	天候や業務の調整がうまくいかず、屋外での活動が計画通りに実施できなかった。	入居者もご家族も戸外での活動を希望されているので、まずは定期的に外出できるようにしてゆきたい。	6月～9月の天候の良い日は屋外にテントを設置しお茶を楽しんでいただく。 屋外の散歩や敷地内で家庭菜園(野菜や花)を楽しめるように業務の見直しや環境を整える。 年間行事計画を立てて、計画的に外出機会をつくる。	1年
2	33	今までは医療面での対応に限りがあったが、現在法人内の看護師が来所しており、また看護師を募集しているので重度化や終末期に対応してゆきたい。	事業所に看護師を置き、医療機関と連携を取りながら利用者の重度化や終末期に対応してゆきたい。	看護師を採用するためにハローワーク等に募集依頼したり情報収集を続ける。 医療機関との連携や契約を交わしておく。 指針等を整備しておく。 ご家族に重度化や終末期に向けた指針を説明しておく。	1年
3	4	運営推進会議は年6回以上開催しているが、議事録が整理されていないものが多い。またイベントと一緒に開催している。	運営推進会議の内容がわかるような議事録にしてゆきたい。 推進会議とイベントは別々に行う。	内容を詳しく記載する。 参加者の氏名・役職名・役割等は必ず明記する。 参加者からの意見・要望は必ず伺い、記録に残す。 議事録は役員・家族に配布し公表する。	1年
4	10	3カ月に1回施設側とご家族の懇談会を行い内容を記録簿に残しているが、職員が閲覧していない。 ご家族からの意見・苦情等を伺う意見箱が設置されていない。	全職員が利用者、ご家族の要望や意見を把握できるようにしてゆきたい。 ご家族が施設側に要望等を伝えやすい環境を整える。	家族懇談会簿に職員閲覧を設け、職員に閲覧してもらう。 各ユニット玄関に意見箱を設置し、ご家族が要望等を出して頂きやすくする。	3カ月
5	11	月に1回各ユニットごとに職員のケア会議を行っているが、全体会議を行っていない。	職員に同じ事業所で働いているという連帯感をもってもらい、同一の情報を共有できるようにしてゆきたい。	年に1回以上は全体会議を行う。	1年

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。